

★先輩教諭より学ぶ！～習字実技研修～☆

新しい年を迎えて、最初のメンター研修です。1月25日（水）に、第6回メンター研修が行われました。今回は、先輩教諭より習字の指導方法について教えていただきました。



始めに、手本の字を見て、自分なりに書いてみました。

その後、「もっとこうすればよかったところ」や「直した方がよいところ」について自分の課題を見つけました。

最後に、自分の課題点を意識して、名前を書きました。完成した自分の作品の出来映えはいかがだったでしょうか・・・！？

習字の指導については、本格的に学ぶ機会が少ないため、先生方にとって大変有意義な時間となりました。今回、教えていただいたことを、今後の指導へとつなげていきたいと思えます。

当日の研修の様子をお届けします。

当日の資料です。授業の基本的な流れがよく分かります。

習字指導の極意を学ぶ！



- 習字の授業の基本的な流れ
- ① 学習のめあてを知る
 - ② 試し書きをする
 - ③ 試し書きと手本の文字を比べて、気をつけることを見つける（課題把握）
 - ④ 練習・まとめ書きをする
 - ⑤ 自己評価や相互評価をする
 - ⑥ 学習したことを他の文字でも確かめる
 - ⑦ 学習を振り返り、日常生活に広げる（生活化）

書字も課題解決学習である。

自分の伸びを実感させたい。

令? 令? 文化庁 常用漢字の字体・字形に関する指針

第7回 メンター研修（最終）

令和5年2月予定 16：10～ 会議室

今年度最後のメンター研修となります。教頭先生よりご指導いただき予定です。一年間の学びを、来年度以降の実践につなげていきたいと思えます。